

校長通信②

地域との協働

コロナ禍のためになかなか実施できなかった地域との協働ですが、今年は、少しずつ実現してきています。本校の向かいにある JA みなみ信州喬木支所とは昨年度、小学部 5 年生が米作りをしたことをきっかけに、苗を販売するときに使用する苗用箱を高等部の作業学習や校内実習で作っています。それに加えて、6月からフルーツを包むクッション材の加工も依頼されて作業学習の中で取り組んでいます。この様子を「南信州新聞」と「JA たかぎ支所だより」に掲載していただきました。



また、地域の一員としての活動も行っており、4 月には、飯田青年会議所主催の南信州相撲フェスの大会運営に高等部生徒がボランティアとして協力しました。また、6月に本校で楽しいダンスや合奏を聞かせてくれたサブニューマの皆さんの中には、小学生のころから一緒に参加している昨年度の卒業生の姿もありました。

地域の皆さんに支えていただくだけでなく、地域のためにできることもいろいろあると思います。互いに支え合う関係で今後も連携を図っていきたいと思います。

